

別紙

温室効果ガス削減実施状況報告書

1 事業の概要

(1) 事業所の名称

東邦亜鉛株式会社 契島製錬所

(2) 事業所の所在地

豊田郡大崎上島町東野 5 5 6 2 - 1

(3) 業種

2 3 1 9 その他の非鉄金属 1 次精錬・精製業

2 計画の期間

本計画の期間は平成 1 9 年度を基準年度とし、平成 2 8 年度から平成 3 2 年度までの 5 年間とする。

3 温室効果ガスの総排出量に関する数量的な目標の達成状況
 《排出量を削減目標とする場合》

単位：排出量 (t-CO₂)，削減率 (%)

温室効果ガスの種類	基準年度実排出量 (a)	目標年度 上段：見込量 (b) 下段：削減率 (c)	計画期間の実績 (上段：実排出量 (d)，下段：削減量の対基準年度比 (e))					
			平成19年度	平成32年度	平成28年度	平成29年度	平成 年度	平成 年度
エネルギー起源CO ₂								
非エネルギー起源CO ₂								
メタン								
一酸化二窒素								
その他温室効果ガス								
温室効果ガス実排出量総計								
温室効果ガスみなし排出量								
実績に対する自己評価								

※ 削減率 (c) = ((b) - (a)) / (a) × 100 削減量の対基準年度比 (e) = ((a) - (d)) / (a) × 100

《原単位を削減目標とする場合》

原単位算定に用いた指標： 主要製品生産量 (kt)

温室効果ガスの種類	基準年度の実績 (a)	目標年度 上段：目標 (b) 下段：削減率 (c)	計画期間の実績 (上段：原単位実績 (d)，下段：削減量の対基準年度比 (e))				
			平成19年度	令和2年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
エネルギー起源CO ₂	370	330	464	458	439	451	400
		5	-25.4	-23.8	-18.6	-21.9	-7.5
非エネルギー起源CO ₂	805	765	671	677	631	713	723
		5	16.6	15.9	21.6	11.4	10.2
メタン							
一酸化二窒素							

その他 温室効果ガス							
温室効果ガス 総排出量	116,380	110,025	111,767	113,384	107,053	111,063	109,364
		5	3.9	2.6	8.0	4.6	6.4
エネルギー消費原 単位（原油換算 kl）	375	356	341	341	358	362	366
		5	9	9	4.5	3.5	2.4
実績に対する 自己評価	▲	前半は計画以上の削減ができていたが、平成30年度から原料事情により操業の形態が変化したことで、当初の計画通りの成果が得られなくなった。					

※ 削減率 (c) = (b) - (a) / (a) × 100 削減量の対基準年度比 (e) = (a) - (d) / (a) × 100

4 温室効果ガスの排出の抑制に係る具体的な取組の実施状況

○ 温室効果ガスの排出抑制に向けた取組み

	項目	削減量等	具体的な取組み
1	燃料原単位の削減	重油の原単位10%削減 コークスの原単位10%削減	<ul style="list-style-type: none"> ・熱交換器による廃熱の利用 ・適正空気比率の見直し ・酸素付加によるコークス率の削減 ・ネットワーク管理による操業効率向上
2	電気原単位の維持	電気原単位目標 667kWh/t	<ul style="list-style-type: none"> ・冷暖房温度の適正管理 ・昼休憩時の消灯の徹底 ・高効率照明器具への更新
3			
4			

○ 温室効果ガスみなし排出量の抑制に関する取組み（環境価値の活用等）

	種類	合計量
1		
2		
3		

○ その他の取組み

	項目	数値目標	具体的な取組み

※ 環境に配慮した実践的な取組みなどをされていれば記入してください。